

## サクラソウ日記

自学ノート提出数累計  
649冊(329人) 2/29現在

(自分に自信と夢を～いまをだいじに、なかまとともに、一歩前進をめざして～) 校長 宮脇真一

児童会役員選挙が終わり、新年度の執行部が決まりました。詳細は来週号にて掲載しますが、公約をもとに新執行部に選ばれた8名は、早速、来週行われる6年生を送る会の準備に入っています。3月6日(水)は、5年ぶりに遠足にも出かけます。コロナ明け、新たな一歩の始動です。

児童会室での打合せをのぞいてみましたが、子どもたちがメモする道具もノートでなくタブレット。時代の移り変わりを感じます。



始動(2024/2/28撮影)

## 海の向こうのなかま ～福山国民小学校～

高雄市(台湾)の福山国民小学校とオンラインでの交流が実現しました。

昨年10月に、私も台湾に出向き、福山国民小学校の王校長先生はじめ、担当の先生方と、「まずはオンライン交流を」と約束。英語専科の高木先生が、5・6年生の英語学習の年間計画にオンライン交流を位置付け、「使える英語」を目指した取組を準備してくれました。

Google meet を使った交流の際には、ICT支援員の本山さん、緒方さん、ALTの後藤先生にも御協力いただきました。

5年生、6年生、それぞれに日頃の英語学習で学んだ言葉を使って、大津小学校のこと、大津町のことを紹介しました。福山国民小学校からも同様に英語を使って、学校のこと、高雄市のことを紹介してもらいました。

次回は6月。福山国民小学校から30名の子どもたちが大津小学校を訪問する予定です。



英語を使ったオンラインでの交流

## なかまとともに ～1年生の人権集会～

1年生の人権集会に参加しました。教材「かにむらのできごと」を使った学習を通して、自分たちのくらしを振り返り、考えたことを学級ごとに発表しました。

「話すことと同じくらい、あるいはそれ以上に聴くことが大事」というコンセプトのもと、「自分だったら」と発表に対するお返しをする姿もやさしく気持ちよくできていました。自分もなかまも同じように大事にする気持ちを確認する時間となりました。



こんな2年生になります!